

不正アクセスによるメールアカウント侵害に関するお知らせとお詫び

2026年3月27日

富士精工株式会社
代表取締役会長兼社長 森 誠

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当社が使用しておりますメールシステム(Microsoft Outlook/Microsoft365)において、第三者による不正アクセスが発生し、当社従業員1名のメールアカウントが侵害されていたことが判明いたしました。不正者は当該アカウントを利用して顧客の皆様に対し標的型攻撃メールを送信しようとした形跡が確認されましたが、当社のセキュリティシステムにより送信は未然に防止され、実際の送信は発生しておりません。

お客様および関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。以下に概要をご報告申し上げます。

■ 不正アクセスされた可能性のある情報

当社メールシステムに登録されている以下の情報について閲覧された可能性が確認されました。

→顧客のアカウント名・メールアドレス

(現時点でメール内容の流出の事実は確認されておりません)

■ 経緯

2026年3月23日、当社従業員を発信者とする不審なメールが従業員約300名に対して送信されたため、当該従業員アカウントを調査したところ、第三者がID・パスワードを不正に取得してアクセスした形跡が判明いたしました。また、不正アクセス者が複数の宛先へ標的型攻撃メールを送信しようとしたログが確認されましたが、システム防御機能により送信はブロックされ、メールが外部へ送信される事実はありませんでした。

■ 被害状況

- ・お客様への不正メール送信:なし(未然に防止)
- ・顧客情報の外部流出:現時点で確認されておりません
- ・二次被害(営業電話・なりすまし等):現時点で確認されておりません

■ 実施済の対応

1. 当該アカウントの停止およびパスワードの強制リセット
2. セキュリティログの確認および外部専門機関による調査
3. 個人情報保護委員会への速報報告の実施
4. 役員・従業員への注意喚起

- ※ 情報流出の有無、範囲につきましては引き続き調査を進めております。
- ※ ブロックした標的型攻撃メールの送信先となったお取引様には、メールによるご連絡を順次進めてまいります。

■ 今後の対応

1. システム監視体制の強化および定期的なセキュリティ診断
2. 情報セキュリティ・個人情報保護に関する社内教育の一層の徹底
3. 個人情報保護委員会への確報提出
4. 顧客の皆様への個別連絡の実施(必要な場合)

■ 本件に関するお問い合わせ先

下記の窓口で本件に対する問い合わせに対応いたします。

富士精工株式会社

管理部門 変革推進室(情報システム担当)

Email:dx@c-max.co.jp

ご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。

今後も情報管理体制の強化に努めてまいりますので、変わらぬお引き立てのほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上